

返品、リベート、キャッシュバックなど 収益認識基準における 変動対価の論点

第1章

取引価格算定の重要論点

収益認識基準における変動対価のポイント

第2章

設例やIFRS開示例で理解する

変動対価のケース別会計処理・開示ポイント

第3章

他部門や監査法人と何を調整すべきか

変動対価の新基準適用時における
実務上の留意点

大塚 弘毅(太陽有限責任監査法人 公認会計士)

収益認識基準で新たに設けられた「変動対価」という用語は、従来の会計実務では馴染みが薄いことから戸惑うところが多いと思われる。しかし、返品やリベート、キャッシュバックなど、業種によっては、日常的に行われる取引の価格算定に大きな影響を与える可能性がある。

そこで、変動対価が含まれる取引やその会計処理・開示、実務上の留意点について、設例を交えつつ解説していただいた。